

(入室前)第1次対応

- ・8時30分までに健康フォームに入力(体温値:37.5度以上あるいは有症状は受診すること)
- ・施設内および外出時には必ずマスクを着用。
- ・玄関に入った後に自動体温計で自分自身で再度体温を確認
- ・備えつけのアルコールで手指の消毒を行う。

非接触体温値:37度未満

非接触体温値:37.0度以上(誤差を勘案して)

学生の入室および受験・授業
(演習等)開始

学生自身の体温の再検査
・学生自身で持参の体温計で再検査する
(持参していない場合は、大学の体温計を事務に借りて行う)

再検体温値:37.0度未満

再検体温値:
37.5度以上

・学生は、事務に体温測定結果を報告する

事務は以下の対応を行う

休憩時間・昼休み時間対応
PWを流して自主的な感染予防を促す
・午後も持参体温計で測定する方が望ましい
・体調不良時は教員に速やかに報告する

学生を帰宅させる

午後体温値:37.5度未満、体調不良なし
午後体温値:
・37.5度以上体調不良等で、コロナ感染の可能性
があるもの

教室に入れない

- ①以下の事を学生に伝える
 - ・学生のかかりつけ医に連絡して、医師に相談あるいは受診を勧める
 - ・クラス担任/アドバイザーから症状確認等の連絡があること
- ②厚生委員全員と科目責任者へ連絡する

・クラス担任/アドバイザーは帰宅学生に連絡を取り、受診行動や症状について把握し、365に入力する

・厚生委員は、クラス担任/アドバイザーへ連絡し、Office365に発熱者情報を入力する

・厚生委員長は学部長・学科長に365を通じて報告する。

学部長・学科長に直ちに報告

学生が医師に勧められPCR検査を受けた

学生が一旦学内に入った後に帰宅

学生が学内に入る前に帰宅

コロナ感染症疑いなし

集団感染の可能性として早急に大学対応
その後の対応は原則学部長等

個人感染の可能性として対応
その後対応は原則厚生委員会

終了